

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●石神深一騎手がJRA障害通算100勝を達成

8月13日(土)の4回小倉1日・第4レースではリバーシブルレーンが1着となり、同馬に騎乗した石神深一騎手(美浦・フリー)は、史上29人目、現役では9人目となるJRA障害通算100勝(障害1028戦目)を達成しました。

●ジョッキーベイビーズの関東地区・九州地区代表が決定

8月10日(水)、千葉県白井市のJRA競馬学校で「第12回ジョッキーベイビーズ」の関東地区代表決定戦が実施され、田中健人さん(小学4年生)と徳山友希さん(小学6年生)が同地区代表に決定しました。また翌11日(祝・木)には宮崎県宮崎市のJRA宮崎育成牧場で九州地区代表決定戦が実施され、下平新さん(小学4年生)が同地区代表に決定しました。決勝大会は10月9日(日)、東京競馬場で行われる予定です。

●リッジマンの競走馬登録抹消

2018年スポーツニッポン賞ステイヤーズS(GⅡ)の勝ち馬リッジマン(牡9歳/栗東・庄野靖志厩舎)は7月1日(金)付で競走馬登録を抹消されました。JRA通算成績は39戦6勝で、地方競馬に移籍する予定ですが移籍先は未定です。

●タイキシャトルが死亡

8月17日(水)、タイキシャトル(1994年生)が老衰のため死亡しました。1997年デビューの同馬は、1997年・1998年マイルチャンピオンシップ連覇、1998年ジャックルマロワ賞(仏GⅠ)制覇などJRA通算12戦10勝(うちGⅠ4勝)・海外1戦1勝の成績を残し、1998年にはJRA賞年度代表馬、1999年には顕彰馬に選出されています。種牡馬としてはウインクリューガー(NHKマイルC)やメイショウボーラー(フェブラリーS)などを出し、種牡馬からも引退した後は公益財団法人ジャパン・スタッドブック・インターナショナル引退名馬繋養展示事業の助成対象馬として北海道新冠町のノーザンレイクに繋養され余生を送っていました。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●クラスターC(盛岡)でオーロラテソーロが重賞初制覇

クラスターC(JpnⅢ、8月16日、盛岡、1200m)は、2番手から直線に入って間もなく先頭に立った3番人気のオーロラテソーロ(駿島克駿騎手、牡5歳、父マリブムーン)が、2番人気の昨年の覇者リュウノユキナを1馬身抑え、重賞初制覇を果たしました。逃げたジャスティンが3着に粘り、単勝1.4倍という圧倒的支持を集めたダンシングプリンスはスタート直後に滑ってダッシュが付かず、その後3番手まで追いつけたものの直線では伸びを欠き、差のある4着でした。なお、リメイクは左飛節フレグモーネのため競走除外となっています。

●ヤングジョッキーズシリーズトライアルラウンド金沢の結果

2022ヤングジョッキーズシリーズトライアルラウンド金沢は8月16日に行われ、第1戦は長尾翼玖騎手(兵庫)、第2戦は中山蓮王騎手(佐賀)が優勝しました。

●8月25日のサマーチャンピオン(佐賀)はシャマルが有力

サマーチャンピオン(JpnⅢ、8月25日、佐賀、1400m)は、初の1400m戦さきたま杯で勝ち馬と同タイムの3着だったシャマル(57*)が筆頭格、以下牝馬レディバグ、トップハンデ59*のサクセスエナジー、3歳馬コンバステーションの順に有力視され、芝のGⅠ馬ラウダシオンは初のダートが課題となりそうです。

※最新の開催情報は各主催者のホームページ等でご確認ください。

★海外競馬ニュース 文・秋山響★

●GⅠジャックルマロワ賞〜バストラットレオンは7着

現地8月14日(日)、フランスのドーヴィル競馬場で行われたGⅠジャックルマロワ賞(3歳上牡・牝、芝1600m)に坂井瑠星騎手で挑んだバストラットレオン(牡4歳、栗東・矢作芳人厩舎)は、逃げて7着に終わりました。勝ったのはイギリスから参戦したインスパイラル(牝3歳、父フランケル、J&T・ゴスデン厩舎)。L.デットーリ騎手を背に中団でレースを進めた同馬は残り300mを切った辺りで先頭に立つと、ライトインファントリーの追い上げをクビ差しりぞけました。インスパイラルは昨年、GⅠフィリーズマイル(芝1600m)を含む4戦4勝で欧州最優秀2歳牝馬に選出。今年も6月のGⅠコロネーションS(芝1590m)を制しましたが、前走7月のGⅠフェルマスSで2着に敗れて連勝が5で止まっていました。

●GⅠアーリントンミリオン〜サンティンがGⅠ・2勝目

8月13日(土)、アメリカ・ケンタッキー州のチャーチルダウンズ競馬場で行われたGⅠアーリントンミリオン(3歳上、芝1800m)は、サンティン(牡4歳、父ディストーテッドヒューモア、B.ウォルシュ厩舎)がT.ガファリオン騎手に導かれ、2番手追走から直線で抜け出して優勝。アーリントン競馬場の閉鎖に伴い、チャーチルダウンズ競馬場に移されたビッグレースを制しました(距離も芝2000mから1800mに変更)。サンティンは今年5月のターフクラシックS(芝1800m)以来となるGⅠ・2勝目です。